

# 教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫教育文化研究所第92回運営委員会  
兵庫教育文化研究所第92回運営委員会  
代表者 戸卓香 也織  
編集人 福山香 也織  
電話 050(3538)2346  
1部15円 年定価360円  
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2024/6・1

No.2094

兵庫教育文化研究所第92回運営委員会・第107回研究所員会議  
2024年度兵教組第1回地域組合書記長・専門部三役会議

# 働かせ放題 教職員の過酷な労働環境の改善を!



JR元町駅東口にて、教職員の長時間労働是正を訴える

## 5・13全国統一街宣行動を実施!

長時間労働是正 定数改善 給特法の廃止・抜本的見直しをもとめて

5月13日、日教組からの呼びかけで、5・13全国統一街宣行動をJR元町駅東口で、兵教組と兵庫高等学校教職員組合(以下、兵高教)が合同でおこなった。  
中央執行委員らがマイクリレーをおこない、過酷な学校現場の実態や教職員の勤務・労働条件の改善を訴えた。  
また神戸市内において街宣車によるアピールもおこなった。

中教審「質の高い教師の確保特別部会」は、5月13日に「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について(審議のまとめ)(案)について議論し、同日、文科大臣に「審議まとめ」として提出した。  
『審議まとめ』では、学校の働き方改革としての業務削減について、業務の適正化の推進のため「見える化」とPDCAサイクルの構築をはかる等としたが、業務削減の具体が示されていない。また、学校の指導・運営体制として、教職員定数改善については、持ち授業時数制限をおこなわず、小学校教科担任制の中学年



同日、日教組は「審議まとめ(案)」に対する書記長談話を発出、全国21ヶ所において「全国統一街宣行動」を実施した。

への拡大、すべての中学校への生徒指導加配の配置、スタッフ職の拡充等にとどまった。さらに、処遇改善については、給特法を維持し、教職調整額の増額、学級担任手当の新設、新たな級の創設等が必要とした。

## 子どもたちの学びと育ち、教職員のいのちと健康を守るために

同日、日教組は「審議まとめ(案)」に対する書記長談話を発出、全国21ヶ所において「全国統一街宣行動」を実施した。  
兵教組は兵高教とともに、元町駅東口にて街宣行動をおこなった。「審議まとめ(案)」に対する意見として、具体的な業務削減が示されていないこと、教職員定数改善が不十分であること、給特法が廃止・抜本的見直しされず「働かせ放題」の制度が維持されることなどから教職調整額を増額しても長時間労働の働き方は変わらないことや、学校現場の現状と課題(慢性的な教職員不足、教職員の未配置、教職離れ等)について訴えた。また、神戸市内において街宣車によるアピールをおこなった。

### 日教組のとりくみ

日教組は、2023年6月、教職員の過労死ライン越えの長時間労働是正をもとめるため、「学校の働き方改革 意見投稿フォーム」を作成し、すべての組合員による「学校現場の声」を国に届けよう!(みんなのネット投稿)にとりくんできた。また、7月、日教組中央集会在おいて、「7つの提言」の公表、「中教審緊急提言」が発出された8月には、日教組「7つの提言」や意見投稿フォームに寄せられた現場の声にもとづき、特別部会に対して意見書を提出した。さらに9月、「もつと子どもたちと向きあいたい」教職員の働き方改革の促進にむけて」と題して開催された連合総研シンポジウムでは、連合総研が発刊した『日本における教職員の働き方・労働時間の実態に関する調査研究委員会報告書』をふまえて、教職員の働き方改革をすすめるために必要な方策等について、さまざまな

### 兵教組のとりくみ

兵教組は、2023年6月、神戸新聞に意見広告を掲載するとともに、意見投稿フォームへのとりくみを3回おこない、日教組全体で10,560件(内、兵庫県3,743件)の投稿があった。



また12月、尾木直樹さん(教育評論家)を講師として招き、地域・保護者等を対象にした「学校における働き方改革講演会」を開催し、保護者・地域の方を中心に約300人の参加があった。講演会終了後、更なる世論喚起をめざし、兵政連議員と連携した街宣行動をおこなった。

立場から意見交換がおこなわれた。これらの外部発信・社会的対話のとりくみに加え、新聞意見広告への掲載、働き方改革学習会・シンポジウム、街宣行動等により、さらなる世論喚起をはかっている。

### 兵教組のとりくみ

3月から4月にかけて、東京で日教組がおこなった「学校の働き方改革を訴える街宣」では、兵教組から松浦明日香書記長、深江理紗中央執行委員(22)|23日教組青年部長)が全国から集まった仲間とのリレートークに参加し、街宣車より現場の実態を訴えた。



松浦明日香書記長

今後、パブリックコメントを経て答申が出され、今年度中に法案が国会に提出されるという想定のもと、引き続き、兵教組は日教組・日政連議員と連携し、とりくみを強化していく。

## 日教組 7つの提言

- ① 教員の授業準備時間の確保
- ② 少人数学級の実現
- ③ 教職員や専門職の配置拡充
- ④ 学習指導要領の内容削減
- ⑤ 若手教職員をサポートするための人員配置の拡充・業務軽減
- ⑥ 文科省の責任における業務の役割分担・適正化の推進
- ⑦ 給特法の廃止・抜本的見直し

(一財)兵庫教育委員会 後援

日本初 義手の看護師 北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表

## 伊藤真波講演会 あきらめない心

交通事故で右腕を切断し、夢や目標を失いかげそうになりながらも、苦しいリハビリを乗り越えて看護師の夢を叶え、リハビリの一環の水泳に励み、パラリンピック出場を果たした伊藤真波さん。

この講演では、「あきらめない」、その本当の意味や、人の絆の大切さなど、私たちが強く、たくましく未来を切り拓いていくための“人生のヒント”となるお話をさせていただきます。

日時 8月2日(金) 14時～15時30分

会場 兵庫県学校厚生会館2階大会議室  
対象 現職会員・現職準会員  
所属所に勤めている再任用等の退職会員

参加費 無料  
募集人数 120名 ※申込多数の場合は抽選となります。

詳細・申込み



お問合せ

(一財)兵庫教育委員会 福祉厚生部 福祉係  
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-7-34  
TEL: (078)331-9968

## 教育活動支援 スキルアップ講座

経歴

- 2004年 20歳。専門学校実習日に交通事故に遭い、右腕を切断。
- 2007年 専門学校卒業。看護師の国家試験に合格する。リハビリの一環として始めた水泳だが、障害者水泳を本格的に始める。
- 2008年 北京パラリンピック出場  
100m 平泳ぎ 4位  
100m バタフライ 8位
- 2012年 ロンドンパラリンピック出場  
100m 平泳ぎ 8位

兵庫教育文化研究所

第92回運営委員会・第107回研究所員会議

5月10日、兵庫教育文化研究所第92回運営委員会・第107回研究所員会議がハイブリッド形式でおこなわれ、約170人が参加した。

いきる つながる みちひろく ~自立と連帯・共生の学びと教育~



運営委員会

2024年度は「いきる つながる みちひろく」の理念をめぐり、必要となる力を生かすための実践・研究をすすめる。また、「わかる授業・たのしい学校」の実現をめざした新しい教育課程の編成と創造的な教育活動に組織的にとりくむ。

- ①子どもにとって必要な学力を高めるための実践・研究をすすめる。また、「わかる授業・たのしい学校」の実現をめざした新しい教育課程の編成と創造的な教育活動に組織的にとりくむ。
②実体験を通して「生きる力」を育み、「自立と連帯・共生」をめざす実践・交流をすすめる。地域における教育改革へ発展させる。
③兵庫発の防災読本『いのち やさしさ まなび』の提言にもとづき、東日本大震災・熊本地震等での経験をもふまえた「防災文化・防...

文化の向上と教育の民主的な発展をめざし、とりくむ。
⑧ひょうご芸術文化センターを中心に、子ども・保護者・地域の方々が幅広く参加できる事業を推進する。
⑨「開かれた教研」の意義をふまえて次のようにとりくむ。

第74次教育課程編成講座
8月7日(水)・8日(木)に、ラッセホール・神戸市教育会館・兵庫県民会館において開催する。
▼7日【教科系分科会】
▼8日【課題別分科会】

第74次兵庫教育研究会(ひょうご教育フロンティア)
第74次県教研(11月9日(土)・10日(日))は、これまで培ってきた「開かれた教研」の意義をふまえて、開催地域組合・地区と連携し、準備をすすめる。

第51回教育課程編成講座
8月7日(水)・8日(木)に、ラッセホール・神戸市教育会館・兵庫県民会館において開催する。
▼7日【教科系分科会】
▼8日【課題別分科会】

第74次兵庫教育研究会(ひょうご教育フロンティア)
第74次県教研(11月9日(土)・10日(日))は、これまで培ってきた「開かれた教研」の意義をふまえて、開催地域組合・地区と連携し、準備をすすめる。

第51回教育課程編成講座
8月7日(水)・8日(木)に、ラッセホール・神戸市教育会館・兵庫県民会館において開催する。
▼7日【教科系分科会】
▼8日【課題別分科会】

第51回教育課程編成講座
8月7日(水)・8日(木)に、ラッセホール・神戸市教育会館・兵庫県民会館において開催する。
▼7日【教科系分科会】
▼8日【課題別分科会】

県教委は、3月に第4期「ひょうご教育創造プラン」および「兵庫県特別支援教育第四次推進計画」を策定した。
私たちは、これらの基本計画を具現化するため、『兵教組第6次提言』を生かし、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念のもと、一人ひとりの子どもたちに寄り添い、保護者や地域とのつながりを大切にした社会的対話をすすめるため、「参加・提言・改革」の方針のもと、教職員の働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。

働き方改革の視点もふまえて意見反映に努めていく。みなさんには、研究所
①県教研開催日をふまえて、学校行事等の調整をはかる。
②県教研の案内(チラシ)を配布し、組合員・保護者・地域の方々や働く仲間に参加を呼びかける。
③子どもと親の劇場」をプレフェスティバルとして10月27日(日)に開催し、地元地区を中心に子ども・保護者の参加を呼びかける。



谷哲二 副所長
あいさつ要旨
また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

また地域組合の教育研究活動を推進する立場として、日々の教育実践において、『兵教組第6次提言』や日教組『インクルーシブのつぼみ』および『外国につながる子どもたち』の学びと育ちの実現にむけ、「使命」と「誇り」を持つ兵庫の教職員として、学校現場からの教育改革にとりくんでいきたい。そのことが、私たちの教育研究活動のメインテーマ「いきる つながる みちひろく」の具体化に結びついていくものだと思える。

第1回地域組合書記長・専門部三役会議

5月11日、地域組合書記長および地区専任役員、専門部三役が参加し、兵教組第1回地域組合書記長・専門部三役会議をラッセホールで開催した。森戸卓也中央執行委員長のあいさつの後、当面する運動の展開や専門部の連携強化等について提起した。
本会議にて、今後の兵教組運動のさらなる発展をめざし、今日的課題について各地域組合書記長・地区専任役員が学び、交流をおこなった。冒頭、森戸卓也中央執行委員長のあいさつの後、兵庫の「体験教育」・「持続可能な発展的な教育活動」の推進、持続可能な

兵教組運動のさらなる発展をめざして
学校のために、政策・制度要求実現のとりくみの意義等について提起した。また、各専門部三役から、活動内容や課題、各地域組合執行部への要望(以下、要旨掲載)が述べられた。
グループワークでは、地域組合専門部のとりくみ状況や組織拡大にむけてのとりくみ、専門部と地域組合執行部がどのような形で連携をしているか等が議論された。



誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

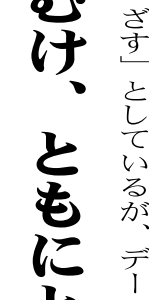
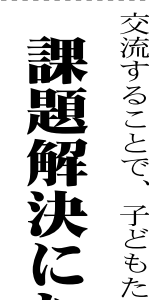
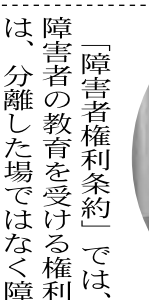
専門部の声
兵教組
女性部
青年部

専門部の声
兵教組
女性部
青年部

専門部の声
兵教組
女性部
青年部

専門部の声
兵教組
女性部
青年部

専門部の声
兵教組
女性部
青年部



教材研究をする時間や余裕がなく、一人で悩みをかかえ、辞職を考える青年教職員が増えている。先輩やなかまとの「つながり」を大切に、サマーセミナーや教育実践講座等にとりくむ。

教材研究をする時間や余裕がなく、一人で悩みをかかえ、辞職を考える青年教職員が増えている。先輩やなかまとの「つながり」を大切に、サマーセミナーや教育実践講座等にとりくむ。

教材研究をする時間や余裕がなく、一人で悩みをかかえ、辞職を考える青年教職員が増えている。先輩やなかまとの「つながり」を大切に、サマーセミナーや教育実践講座等にとりくむ。

教材研究をする時間や余裕がなく、一人で悩みをかかえ、辞職を考える青年教職員が増えている。先輩やなかまとの「つながり」を大切に、サマーセミナーや教育実践講座等にとりくむ。

教材研究をする時間や余裕がなく、一人で悩みをかかえ、辞職を考える青年教職員が増えている。先輩やなかまとの「つながり」を大切に、サマーセミナーや教育実践講座等にとりくむ。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

誰かが働きやすい職場づくりのために「女性」が自らの課題をみつめ、学習し、意見交流・発信できる場を設定し、分会からの女性部運動の活性化をはかる。
④組合員以外の保護者・地域の方々等のリポーター提出者(地域リポーター)を選出する。

課題解決にむけ、いもいもつながり!

「障害者権利条約」では、障害者の教育を受ける権利は、分離した場ではなく障

「臨時」という呼称を用いて保護者に伝えられたり、勤務時間を正確に説明されなかったりする実態がある。地域組合と連携して、『臨床探部ハンドブック』を活用し組織拡大・強化のとりくみや、働き方への理解促進をすすめる。

「臨時」という呼称を用いて保護者に伝えられたり、勤務時間を正確に説明されなかったりする実態がある。地域組合と連携して、『臨床探部ハンドブック』を活用し組織拡大・強化のとりくみや、働き方への理解促進をすすめる。

「臨時」という呼称を用いて保護者に伝えられたり、勤務時間を正確に説明されなかったりする実態がある。地域組合と連携して、『臨床探部ハンドブック』を活用し組織拡大・強化のとりくみや、働き方への理解促進をすすめる。